

東 亜 服 装 決 戦 版

今日も決戦

明日も決戦!

標 準 服
更 生 服
防 空 服



2603

53

WIMARU



昭和十八年八月六日印刷
昭和十八年八月十日發行



◎定價壹圓貳拾錢
特別行為稅相當額 七錢

賣價 壹圓貳拾七錢

1869

本日性的格

への突進

傳統

選擇

創造

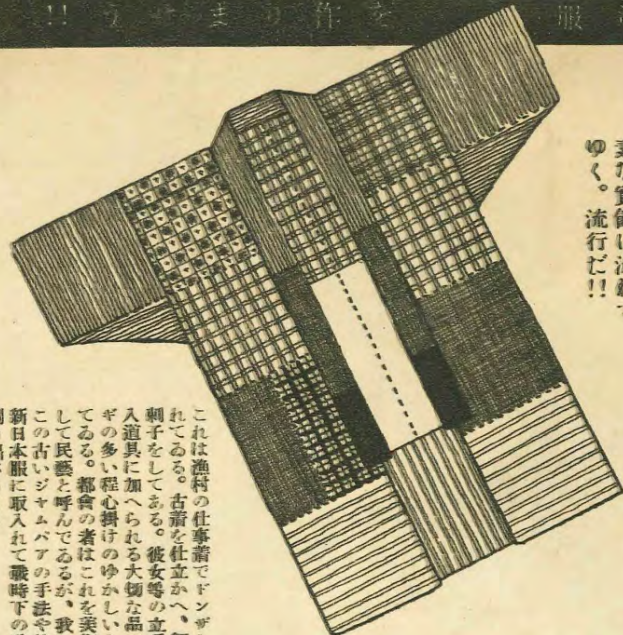




勝ちぬく迄は絶対に新しい布は使はないと、心にきめて健全な衣服設計をたてると、目にふれる日本古来の女性の働着の中にも現代の服装に一つの暗示を齎します。布の上に無駄のない、全く機能的な形からも、貴女の創意と工夫によつて、時代の息吹と美しさを與へることが出来ます。

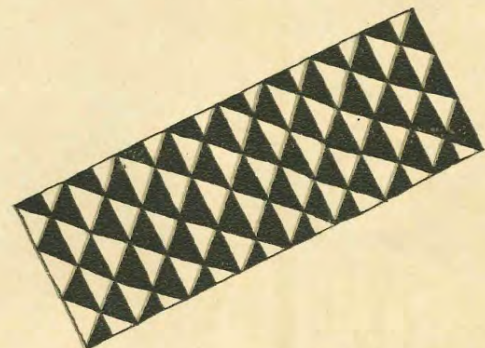
右上から房州の御宿を中心とする海女の活動着。其下は漁師の女房と云つた型式。其左は庄内平野の「オボコ」の田植姿、けだし此のマエカケは歴巻です。次が金山で有名な佐渡の「おけき連中」このスタイルで彼女達は全身土まみれになつてトロツコを押しして暗い坑道に激しい労働を、陽気に朗かにやつてのけます。

- 1、海女のものから、こんな洗練された調和が生まれます。型は基準的な簡素なものですから、布地の組合せを新鮮に致します。
- 2、着古した服に、僅かな有布ですつと感じが變りました。袖口はYシャツの様に、衿とか袖口とかの木綿の肌ざわりが一番良く、汚れつづかない普段着です。
- 3、どんな布でも、この服の持味から自由に使へる自信がつかます。胸の割布が大きなこの服の焦点ですから、他はごて付かぬ様、アツサリと
- 4、純然たる家庭着です。エプロンのポケットは、かならずこの大きさに、スカート脇寄りの深い片襷は日本の性格を無理なく持つてこれ以上の單純化はない。着脱に便利な型です。

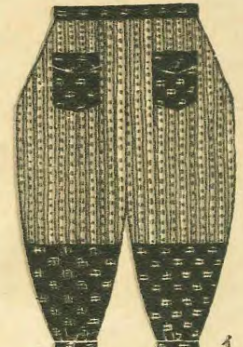


戦時の衣生活も流行である。平時の虚飾の流行から簡素な賞飾に流れてゆく。流行だ!!

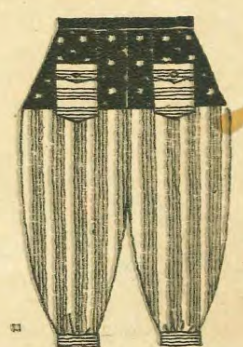
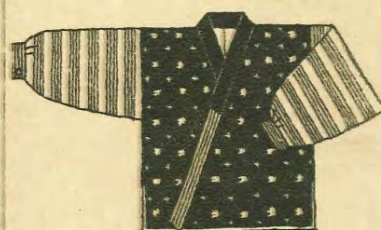
これは漁村の仕事着でドンザと稱されてゐる。古着を仕立かへ、細かく刺子をしてゐる。彼女等の立派な嫁入道具に加へられる大切な品で、ハギの多い程心掛けのゆかしいとされてゐる。都倉の者はこれを美術品として民藝と呼んでゐるが、我々は今の古いジャムバアの手法や約束を新日本服に取入れて戦時下の流行を創り出さう……



新は前の玉縁と稱されてゐるが、手紙にもこんなステキな柄がある。



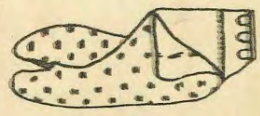
決戦體制下の最も重大な今。大東亞指導國家の女性たる私等は、大國民の矜持と優しい情操と斷乎たる決意を身につけ、あらゆる方面に各自の能力を十二分に發揮しなくてはなりません。衣、食、住、の分野においても今日の時程女性の持てる能力が廣く深く活用された事は類がないでせう。衣生活の面だけを採り上げて考へても、これ迄の様に美の爲の美の追求に時間を浪費する事は許されません。更に私達は積極的に前進して、服装改善の責務を時代の上に築き上げ、残して行かうではありませんか。一つのモンペを作るにも、同じ手間と同量の布を使ふとしたら、機能的に役立つしかも形の上に美しいものをと願ふのは自然であり、又そこに工夫や創



作が生まれます。古い布の有合せから工夫によつて新しい調和と傳統的な日本の香りを持つ清楚な型式が誕生し、流行となつたとしたら、あつたゞしい空氣の中にどんなに潤をもたらす事です。服装における美の觀念は時代と共に移行してきましたが、過去はおき現在は何を目標としてゐるでせうか？ 最近までの基本條件だつた、清楚、單純、典雅。これは空襲を必至の事と豫定し更に機能的であれと要求される今日には通用致しません。されば婦人標準服制定の基本條件には、日本的性格、簡素、容儀、保健、活動、更生の六つを擧げて正しい方向を示してゐます。時に、本誌のこの特輯は決然之に答へて突進したものであります。素晴らしいかな、日本の性格!! (規佐子)

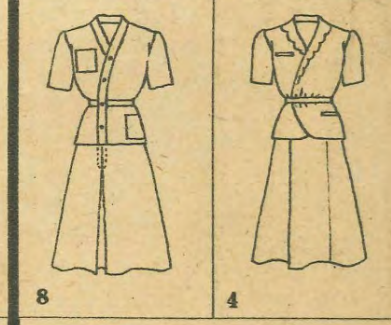
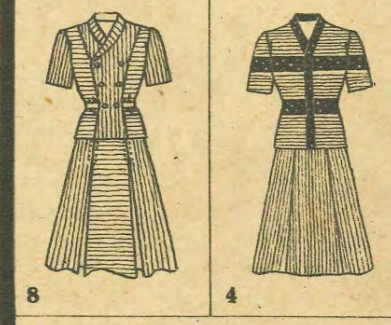
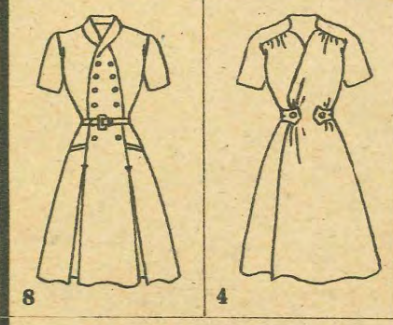
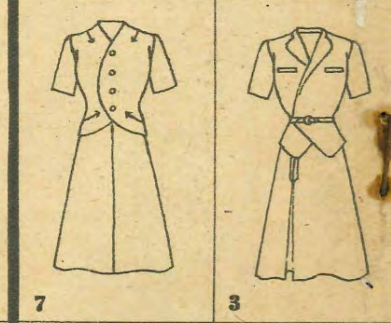
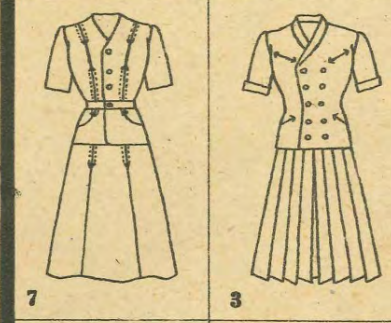
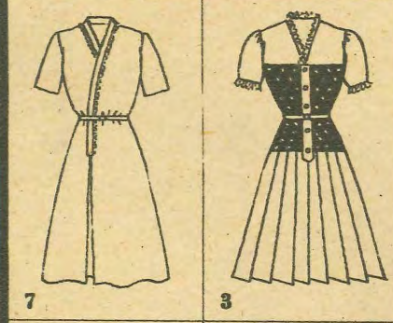
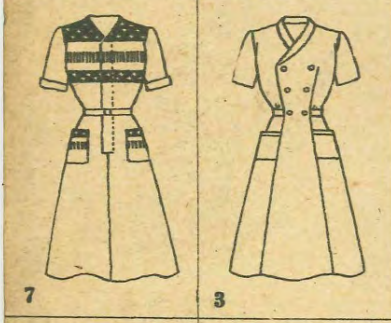
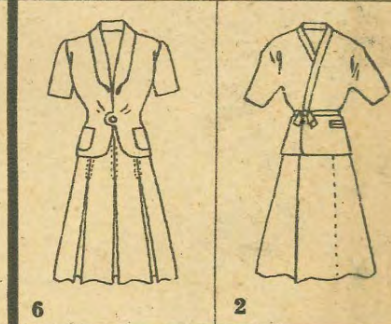
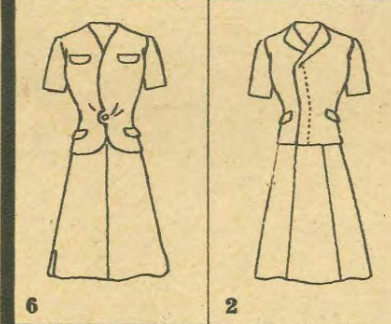
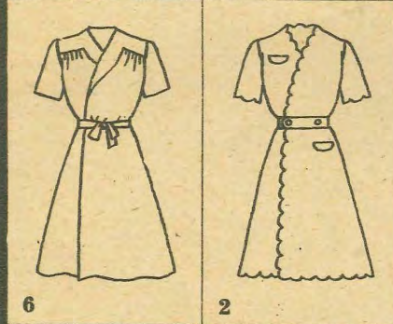
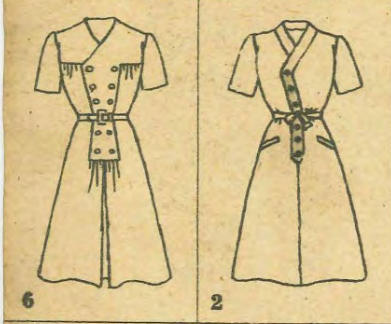
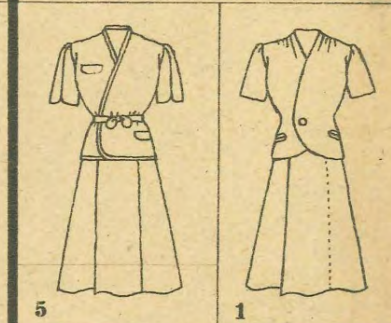
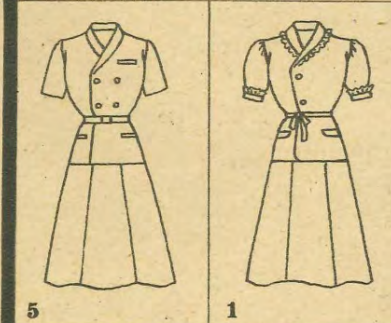
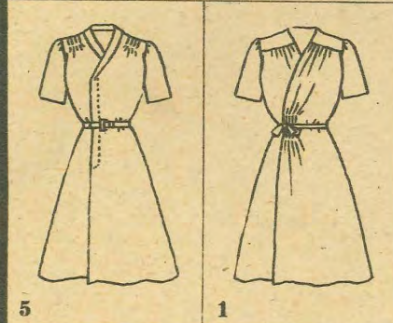
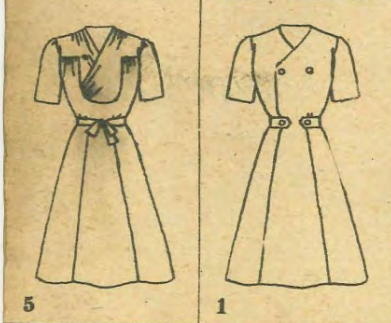
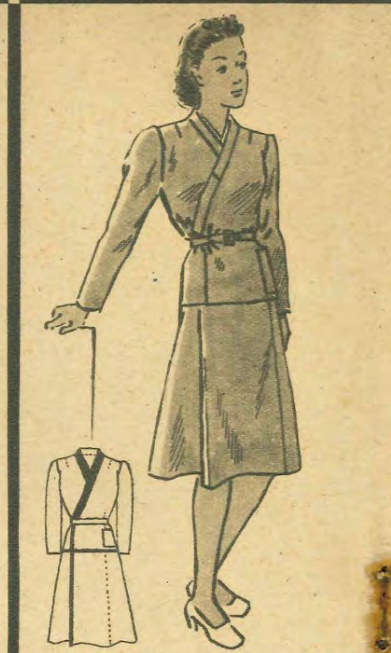


方々傷んで戻りぬいた様なまとまりの付かぬ布で二布合せてこんな小粋な機着が出来ます。新と稱し無地、日本の織物を世界の市場が一番ほめそやしたのは日本古来の織物でした。大名織、子持織、唐ざん織等、いつまでもたつても飽きのこないものです。



白新のハギレで作つた足袋。細い縞や、縞々の柄物のそれが自家製で使つてほしいものです。

刺したり、ついたりする服装に長袖は似合はない。船底型の袖は元袖袖と又ちがつた、ひきまつた甲斐々々しい美しさがある。半端の布や残布を集めて丹精して作つたものは、作つた人のみの知る喜びである。古いしつかりした布で頼もしい日常着を仕上げませう。



1 家庭用として最適な
 2 腰廻りをゆる目につ
 3 スカートの切替線に
 4 単純な襷を持つた若
 5 外出向き型、やわ
 6 剣布を選んで作つて
 7 大膽なつき刺ですか
 8 地味な柄で。

1 着易く着楽な服です
 2 花ドラ型を洋山使つ
 3 印象の強い仲々氣取
 4 腰廻りをよく絞つた
 5 スカートの深い片装
 6 着易く、誰にも
 7 配色の良い飾りを
 8 スポーツ型

1 可愛いらしい感じ
 2 前打合せは比翼作り
 3 海軍調にやさしい
 4 胸と袖を通る割合せ
 5 女學生の制服に似
 6 簡素な感じスカート
 7 胸から脇へ切替線
 8 スッキリした柄柄を
 使つて無難です。

1 中年の方でも良く似
 2 簡単ですけと着方で
 3 若々しい氣持で、箱
 4 花ドラの様な柄を効
 5 中年の方に良い、優
 6 腰りのある布で
 7 若い方に可愛い、卸
 8 袴巾は三條に、腰廻
 りを正しく絞る。



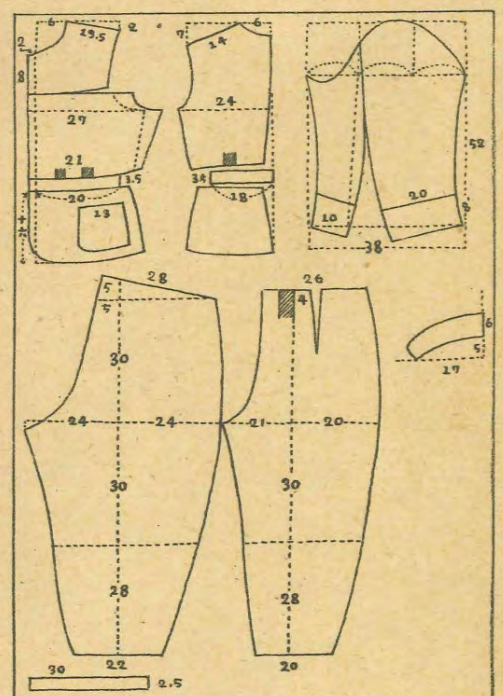
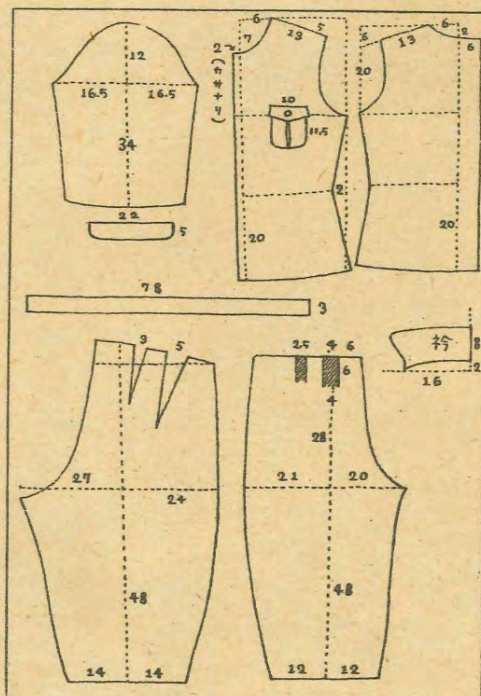
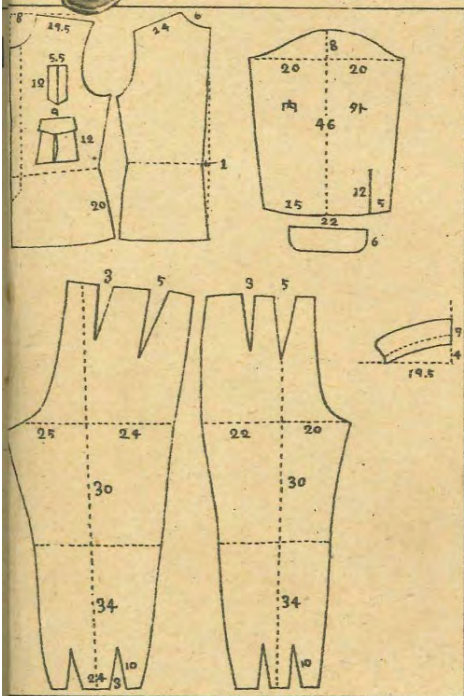
3



2



1



・法寸定假・

身長	一五五種
胸圍	七二種
腰圍	九〇種
肩巾	三九種
袖丈	五二種

袖と身頃のちがふ布を使ふこの型は出来るだけ、質實な感じを失はない様に素材な調和の効果を用品います。前打合せは比翼又はスナツプ止めに、腹廻り等あまり絞らず、ゆる目にしてバンドでしめます。ポケットの配位を一寸變へて面白く。

圖の一は腰廻り、膝廻りでゆるやかに丸味を付けて足口は細い裾口布を付けギヤザリを寄せます。上衣の袖は型の上から美しくと思ひますと圖の様な裁方になります。簡單にと思へば一枚袖、シャツ袖の様に致します。袖口は男子國民服と同じく釦で開閉出来ます様に作りませう。
最も活動的なニツカー式のズボン丈は少し短かくて良く、裾口の作りはビチヨ一止又はゴムを入れれば手間がかからず、裁縫が簡單です。

防空活動服として和服型、洋服型の各三種を設計しました。こうゆう型のもは一寸した感じで嫌味になつたり致しますので、出来るだけ選藏品がすぐ利用出来る日本の性格を持つたものと吟味しました。モンペ、ズボン形式の下衣は、厚生省標準服甲型活動着の下衣を基準元型として、それに工夫應用を致したものです。初心者のために細かく数字を入れましたが御自分の寸法と云ふものは充分参考にして型紙を作り縫上げて下さる。



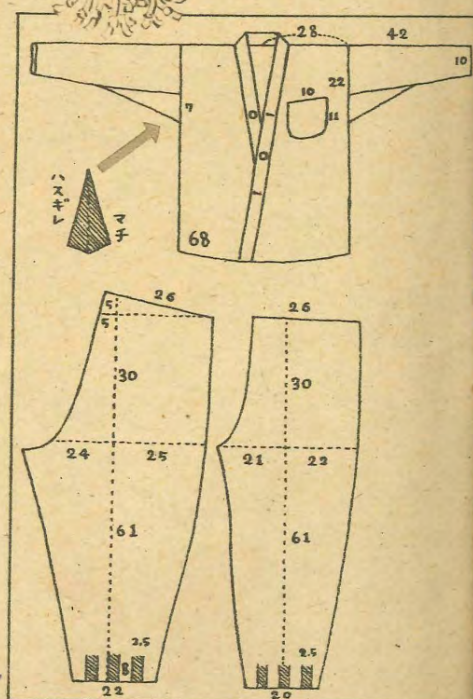
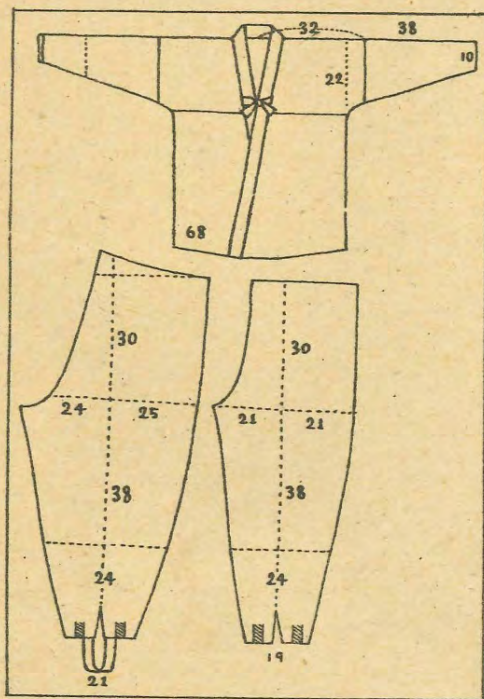
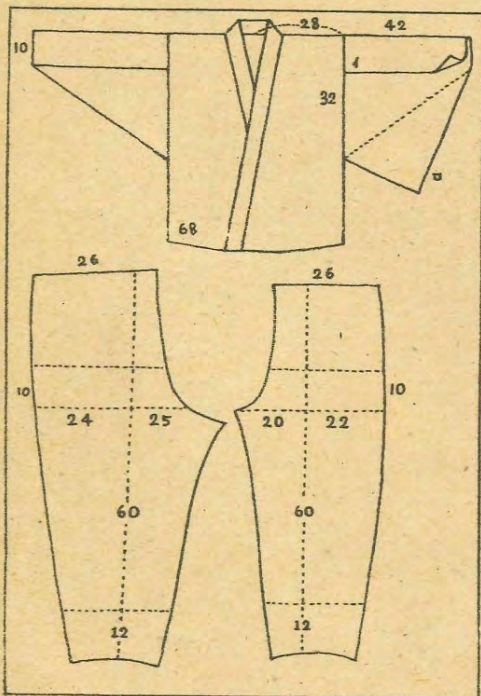
6



5



4



この袖は元來モチリ袖とも云つて着物の上に使はれたものですが、縫方等實に簡單なものです。圖イロと縫合しますが、袖付が多すぎる様でしたら口の部分を縫込みます。最も氣取つた袖と云つた、着こなしのむづかしいドルマンスリーブにこの日本の原始的とも思はれる袖が一脈似て居るのはほゝましい氣がします。この袖は舟底型に裁つてすればすつと優美になります。

モンベの丈が足りない場合には足し布は何も心配なく、別布を使つて少しもお可笑しくありません。足袋の割布を付のつぎ布等、變つた面白い調和です。腹廻りの紐は前紐巾三種長さ三米。後紐は巾五種長さ一米五〇種とし三種とも同じです。

數々の長所を持つて地方女性に廣く用ひられて居る、純粹な働着は其のまゝ、今日の防空服と云へませう。直線の袖下の襷に針布裁ちの用方は伸縮性があつて合理的ですし又用布の節約に効果があります。こゝろゆるほつれれば繕ひ、破れればつぎを當て、足し布を判いだりこんなに丹精したものには着る人の愛情を感じます。

退 藏 衣 類 を 活 用 し た



1



2



3

銃後に力闘する私共は此大戦を勝つて勝抜くため、絶対不敗の生活體制を強固にし、質實、簡素、保健活動的、日本的性格美を發揮し……等のスローガンのもとに、第一會場、日本橋三越、第二會場、銀座松屋、第三會場上野松坂屋の陣容で堂々たるこの歴史的な展覧會が行はれた。最終日に當る六月二十五日日本橋三越の會場は大變な混雑でスケッチも出来ない始末だつたし、寫眞も間に合はず、其日の印象から後でマトメたのが上の様なものとなつた次第です。自然柄も型もソツクリではありませんが面影は傳へてゐます。

1、上圖一番右から、會場にこんな物凄い大柄の着物地を上手に使ひこなしてしたので、工夫したのがこれです。甲型一部式の應用型で小さな衿はヘチマ型の感じですが。

2、若い人に、又は少女向きに、黒絹の夏羽織からこれも甲型一部式二號の應用型。肩にはミシンでつまみ縫ふか、簡単なスモックにして其端に明るい赤色のリボンを縋に結んで、可愛いらしい飾りとなつてゐました。好感のもてる作品でした。

3、鐘ヶ淵紡績様御作品。と云ふのがこれ。乙型二部式を先づ肩當布をつけ、袖口にも八厘巾程の袖口布を表側につけ、肩當、袖口ともに當布には清らかな黒の十字を刺し縫ひ、糸と當布の淡い空色のセル地とが程よくマッチして非常に洗練されてゐた。着物は山家の備着からといつても、仕上つた實物は都會的なスマートなものでした。

4、之は第一部一等賞、甲型、杉崎美智子氏作品。簡素なリンカクをみてもわかる様に、無駄な飾りが一つもありません。僅かに衿廻りと袖口に灰色のステッチが細かく丈夫に縫つてありました。誰が着ても似合ふし、裁縫も比較的易しいが、縫無地の材料が一寸無い此の種の材料は洋服地の延長ともいへ展覧會作品としては野心的でもなく、一等としてはいさゝか喰ひ足りなかつた。

5、之は二等だつたか三等だつたか、銘仙の横縞が面白かつた。

6、難かしい大柄の据模様を、この田中千代氏は美事に解決してゐる實物はイブニング風の型であつたが繪では訪問着にしてみた。

裾模様を胸にもつてきた



6



5



4

防 毒 面 着 用 の 場 合



空 襲 警 報 中

警 戒 警 報 中



上 衣 を 脱 ぐ だ い 場 合



婦 人 防 空 服 へ の 試 案

左。今までの帽子では防毒面着用の場合非常に不便でもあり實際着用が困難であつたのですが、左の場合にはチャックを使つてこの問題を解決してあります。それに帽子は火の粉や水が入らない様に上衣についてゐるので、警戒警報中は後におろすと、前が開閉シャツの様になつて一應まとまつて見へる。上衣は活動的に短く出来てゐるので具合がよく、ズボン脇のチャックは着脱に便利だ。防毒面等を肩にかけた時にズリ落ちない様にはチャックと其仕掛けが實際の役を買つてゐる。この方法は袖口にも、手袋のボタンにも、ズボンにも利用されてゐて、ズボンは空襲等の場合には内側について二本のベルトでゲートルを巻いた様にキリットする。